

上田ゆきこ

私たちのまちの
文京区議会議員



無所属

4期の
実績

上田ゆきこの議会活動レポート

vol.51
2021年4月発行

創Sow

〒112-0003 文京区春日1-16-21-22階
info@uedayukiko.jp

あなたの
想いを聞
かせてく
ださい。



NEW! 予算が成立

会計別予算対前年度比較

区分	年度	3年度	2年度	増減	増減率
一般会計		1,079億9,100	1,112億7,000	△32億7,900	△2,9
大規模施設整備を除く		(981億3,200)	1,009億7,500	(△28億4,300)	(△2,8)
国民健康保険特別会計		186億4,300	189億3,100	△2億8,800	△1,5
介護保険特別会計		169億1,200	161億6,100	7億5,100	4,6
後期高齢者医療特別会計		53億2,200	53億2,500	△300	△0,1
合計		1,488億6,800	1,516億8,700	△28億1,900	△1,9

令和3年度予算のポイント

- 当初予算一般会計規模は昨年度比2.9%減ですが、64歳以下の新型コロナウイルスワクチンの事業費等が当初計上されていませんので、年度途中に数回補正予算が組まれると予想されます。
- 歳入の3割を占める区税収入は0.2%減と見込まれています。これは全ての区で減収を見込んでいる特別区で最も影響を小さく算定しています。
- 歳出は新型コロナ対策以外の各事業については前年度予算を超えないように計画され、部ごとの枠配分ではなく全事業が査定されています。
- 新型コロナウイルス感染症担当課長を設置するなど、令和3年度も新型コロナ対策重視の体制です。

AND! 要望が実現

- 今秋、B-ぐる第三路線スタート（湯島本郷エリア）
- 申請・届出等手続きサイトの導入
- 病児・病後児保育事業（春日・後楽園駅前再開発内）
- ベビーシッター等による多胎児育児支援
- 認知症検診等による軽度認知障害（MCI）の発見
- 垂直避難・在宅避難促進事業拡充
- 区立図書館の電子図書館機能拡充
- 一人一台のタブレット端末を活用した対面授業とオンライン授業の「ハイブリット授業」他

プロフィール

- 1981年 富山県生まれ 音羽在住
- 富山県立高岡高等学校卒業 ●お茶の水女子大学文教育学部卒業 ●お茶の水女子大学大学院修士課程修了
- 2007年文京区議会議員初当選 ●2011年 // 2期目当選
- 2015年 // 3期目当選 ●2019年 // 4期目当選
- 2017年～2018年文京区監査委員 ●文教委員長
- 議会運営委員 ●自治制度・地域振興調査特別委員
- 会派「創[sow]」幹事長

NEW! 新型コロナワクチン

高齢者のコロナウイルスワクチン接種について（予定）

- 対象 65歳以上の区内在住者
- 今後のスケジュール 接種券の郵送 4月23日発送
- 接種会場(予定) 区内医療機関8か所（接種券に同封されています）
- 予約について 予約できるようになる時期、接種会場、接種できる日などは、ワクチンの流通・供給状況によります。
決まり次第、区ホームページや区報等でお知らせがあります。

コールセンター 文京区新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

03-6747-4593 (毎日午前9時～午後6時)

接種券の郵送直後は電話が混みあう可能性があるので、なるべく区HP等での情報確認にご協力ください。

ホームページ 新型コロナウイルスワクチン接種について

文京区ホームページ →



NEW! エシカル消費セミナー

環境や福祉に配慮した倫理的な消費、
エシカル消費と一緒に学びましょう！



ご案内

- 開催日時： 2021年5月26日(水)18:30～20:10
講 師： 山口真奈美 氏（一般社団法人 日本サステナブル・ラベル協会代表理事）
受講方法： オンライン(zoom)
参加 費： 無料
申し込み方法： 5月20日(木)までに、下記アドレスに以下の内容をお送りください。

✉ bunkyo-sow@outlook.jp	件名：エシカル消費セミナー
内容： 参加者氏名 メールアドレス(zoomURL送付先)	

NEW! マイ・タイムラインセミナー

東京マイ・タイムラインを活用して、
風水害時の自分専用の避難計画を
つくりましょう！

東京マイ・タイムライン
デジタル版はこちら



- 開催日時： 2021年5月29日(土)10:00～11:30
講 師： 文京区防災課
受講方法： オンライン(zoom)
参加 費： 無料
申し込み方法： 5月25日(火)までに、下記アドレスに以下の内容をお送りください。

✉ info@uedayukiko.jp	件名：マイ・タイムラインセミナー
内容： 参加者氏名 メールアドレス(zoomURL送付先) ご住所（※紙の「東京マイ・タイムライン」の郵送を希望する場合のみ）	

※紙版「東京マイ・タイムライン」は、シビックセンター2階、15階、図書館、地域活動センター等で入手できます。デジタル版でも作成できます。

上田ゆきこの議会の質問

(令和3年2月 定例議会本会議一般質問から抜粋)

その他の質問
はブログをご覧
ください。



医療・スポーツ

効果も効率も



新型コロナワクチン接種に関する わかりやすい情報周知と不安解消を



希望する高齢者の予約がスムーズに行われ、ワクチン接種が確実に行われるよう正しくわかりやすい情報周知が必要。方策を伺う。



H Pの情報を随時更新し、区報等により、わかりやすい情報発信に努める。コールセンターを設置し、区内からの相談に応えることで不安解消に努める。

その他の質問項目 自宅療養の相談体制、保健所からの情報発信の改善等

行財政

システムで改善



デジタルトランスフォーメーション(D X)の 全庁展開と進捗管理を



令和3年度開始の「申請・届出手続きガイドサイト」により、来庁不要、押印廃止が進むと期待。オンラインで完結する手続きを増やすよう、全庁DXの進捗管理の方策を伺う。



新たにICT戦略担当を設置し、各部を支援するとともに新たなツールも取り入れ、効果検証や課題整理を行なながら、電子申請が可能な手続き拡大し、全庁DXに向けた進捗管理を行っている。

その他の質問項目 デジタル人材の採用と育成、フリーアドレスの導入等

子育て

質も量も



就学前児童施設における 幼児教育・保育の「質」のさらなる充実を



待機児童対策としての幼稚園のこども園化だけではなく、施設面の充実も含めた幼児教育を強化するための保育所のこども園化も検討すべき、いかがか。



区立保育園のこども園化については、お茶の水女子大学こども園等の状況をふまえ、安全・安心な環境の構築、保育ニーズの充足状況、幼児教育に対する動向等を多角的に捉え、今後研究していく。

その他の質問項目 東大目白台国際宿舎西側、育児用品提供、多胎児育児支援等

教育

学力日本一



小学校教科担任制等の 新しい教育モデルへの対応準備を



令和4年度から本格導入が予定される教科担任制は高学年の英語、プログラミング等の体系的な学びにつながるよう専門的な外部人材の活用等も視野に入る。準備状況を伺う。



小学校教育研究会で教科ごとの研究を進め、教員の指導力と専門性向上を図っている。都のモデル事業を参考に準備を進める。

その他の質問項目 包括的性教育、ギフテッド教育、大塚地活跡へのb-lab設置等

高齢者・若者

地域力アップ



軽度認知障害の正しい理解啓発と 検診事業による認知症発症予防を



軽度認知障害(MCI)は認知症ではない。介護予防や生活改善等で発症予防につながる。検診事業と合わせた啓発が重要。どのように行うか。



正しい知識・理解の普及啓発を続けるとともに検診事業では認知機能の測定やその結果に基づく医師のアドバイスや保健師等による個別指導により、早期発見と生活習慣の改善に努めていく。

その他の質問項目 オーラルフレイル予防、相談機能の充実等

文化・芸術・生涯学習

いつも身近に



小石川図書館と竹早公園と 一体的再整備の早期実現を



小石川図書館の建て替えは竹早公園利用者等を含めた一体整備検討委員会に検討の場が移るが、早期にスケジュールを示し、なるべく早く建て替えが実現するよう望む。詳細な検討状況を伺う。



図書館機能については既に一定の考え方が示されている。令和3年度に基礎調査を行い、基本計画の策定に向け、竹早公園やテニスコートの利用者、地域の声を丁寧にうかがっていく。

その他の質問項目 アカデミー推進計画改定、新しい文化・芸術・生涯学習等

防災

公共自の備え



風水害や感染症等、 区民の不安に対応した訓練実施を



避難所運営ガイドライン「新型コロナウイルス編」を活用した避難所運営ゲーム(HUG)による図上訓練やオンラインを活用した訓練を全ての避難所で実施できるよう避難所運営協議会への支援を強めてほしい。見解を伺う。



HUGをはじめ、避難所運営ガイドライン「新型コロナウイルス感染症対策編」及び避難所解説キットを活用した訓練を働きかけていく。3月に区として初めての区民を対象とした防災イベントを実施する。

その他の質問項目 BCPの活用、風水害時の情報発信の改善等

まちづくり

ハードもソフトも



コロナ危機をきっかけに 持続可能な都市づくりを



東京ドームが三井不動産の子会社となった。春日・後楽園駅前再開発や飯田橋・後楽地区再開発とつながる面的な新しいまちづくりと一緒に進めてほしい。現時点での区長の想いを聞く。



事業者から整備計画の方向等が示された際には都と連携して協議を進める。春日・後楽園駅前地区市街地再開発事業や後楽二丁目地区まちづくりの方向性も踏まえ、面的な街づくりを推進していく。

その他の質問項目 インフラの整備と行政の効率化、ゼロカーボンシティ等